

藤岡小学校便り わらたけ

2024年12月3日(火)
四万十市立藤岡小学校
校長室から(文責清家)

いきいき すくすく 元気な わらびっ子 No. 21

今年も残すところあと1か月となり、日に日に寒さが増してきました。先月のマラソン大会には多くの方に応援していただき、子どもたちも張り切って完走することができました。いつも本当にありがとうございます。



保育所の園児の皆さんやおじいちゃんのおばあちゃんもたくさん応援に来てくださっていました。スクールカウンセラーの大岡先生も旗をもって交通指導をしてくださいました。

12月は1年を締めくくる月でもあり、学校生活においても多くの行事や活動が予定されています。子どもたち一人ひとりが、この1年の成長を振り返りながら、次の目標に向かって心新たに進んでいけるよう、教職員一同、力を尽くしてまいります。

年末の慌ただしい時期ですが、どうぞご家庭でも子どもたちの健康管理に気をつけていただき、温かく見守っていただければ幸いです。

【12月から全校児童が18名に\(^o^)/】

私たちの学校に嬉しいことがありました。去年までこの学校にいた大切な仲間が、また私たちの学校に戻ってきてくれたのです。久しぶりに登校した日。みんなの気持ちが「想くん。」と呼びかける声に表れていました。学校中のどこでも笑顔と歓声にあふれていました。

特に3・4年学級の子供たちは歓迎会を企画し、楽しい時間を一緒に過ごせました。

6名になった3・4年学級
みんなの笑顔が素敵です。



【高知新聞「読もっか」の活用】



二階の多目的ホールの壁面に「高知新聞 読もっか」に掲載された記事やイラストを掲示しています。

本校では、表現力をつけるための言語活動の一つとして、「高知新聞 読もっか」への投稿にも取り組んでいます。学校行事のことだけでなく、日常生活の中で感じたことや心が動いたことなど、ちょっとしたことでも記事になります。書くことによって表現力が身に付きますし、同年代の子どもたちが書いた記事を読むことで共感したり新たなことを知ったりできています。

また、火曜日の朝学習(国語タイム)の時間には、3年生以上は記事を選び、要約をし、感想を書くという学習も行っています。わずか15分の間にこれらの活動を行うことは大変ですが、取り組みを進めるうちに書く力がついてきました。そして、水曜日の朝学習(国語タイム)では、友だちの書いた要約・感想を読んでコメントを書くようにしています。書き手は読み手を意識して丁寧な字で書くようになってきましたし、コメントを入れる人も内容に触れて書けるようになってきています。《継続は力なり》ですね。

【生活・学習アンケート 11 月末の結果】

子どもたちに以下の3つのことを聞きました。

①必読図書 20 冊は読み終えていますか。「はい」と答えた児童の割合 52.9%

低学年はすでに読み終えていましたが、高学年になるとページ数も多いので時間がかかりそうです。冬休みを利用してじっくり読めるといいですね。

②家庭での読書を 10 分以上していますか。「はい」と答えた児童の割合 100%

素晴らしい結果ですね。「本は一生の友だち」です。心を落ち着かせてくれたり冒険へ連れて行ってくれたりしますね。

③自分の意見を進んで言えますか。「はい」と答えた児童の割合 82.4%

これは、本校の課題であり、年度当初から意識して取り組んできていることです。全体の場で感想や意見を言う子どもたちの姿を見て、積極性が増してきているなど実感しています。これからも取り組みを続け、100%に近づけていきたいです。

関わり合える子どもに

クラブ活動の「マジックキューブ作り」の様子。
上級生が優しく折り方を教えていました。
「人から学ぶ」「人に教える」お互いに学べます。

